

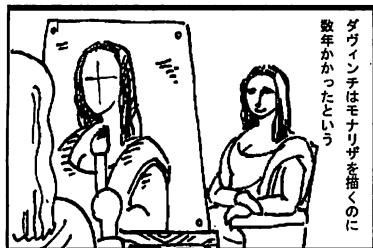
健康ってAなあ新聞

責任編集
長谷川勝士
(はせがわ誠灸院)

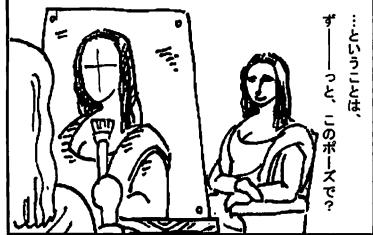
1950年生まれ、姫路市出身
駒澤女子大学非常勤講師
(コミュニケーション論)
鍼灸師(社)日本鍼灸師会会員



ダ・ヴィンチ・コード怒



ダ・ヴィンチはモナリザを描くのに
数年かかったという



…どうことは、
…と、このポーズで？



モナリザは本当は「報医」じゃなくて
…「医って」た！

■「モナ・リザ・コード」の謎

2年後にフィレンツェ郊外に生まれ早くからその才能を開花し、絵画はもとより彫刻家、建築家としても超一流の腕を持ち、築城・土木・造園にも通じ、医学や解剖学も修め、さらに現在の飛行機や戦車の原型を作り出していました。

今回は、そんな天才、ダ・ヴィンチが作り出したもう一つの謎に迫ります。

■モナ・リザは高脂血症だった！

ルネッサンス期の貴族の食生活はそれは贅沢なもの。チーズ、バターを中心とした乳製品、塩・コショウで付けられた肉料理、パン、パスタなど

が作り出したもう一つの謎に迫ります。

モナ・リザは高脂血症だった！

■天才！ ダ・ヴィンチ

レオナルド・ダ・ヴィンチは1452年にフィレンツェ郊外に生まれ早くからその才能を開花し、絵画はもとより彫刻家、建築家としても超一流の腕を持ち、築城・土木・造園にも通じ、医学や解剖学も修め、さらに現在の飛行機や戦車の原型を作り出していました。

■モナ・リザの謎

ダ・ヴィンチ自身が謎に包まれた人なのですから「モナ・リザ」が謎だらけなのも納得させられますね。そしていよいよ本題に入ります（エッ？）これから本題！）。

モナ・リザは高脂血症だった！

世界一有名な肖像画「モナ・リザ」は一枚の板に一切の筆跡を残さないスマートという「ぼかし技法」で描かれています。これはダ・ヴィンチによって考案されたもので、輪郭線を用いた陰影のみによって対象を表現する薄塗り技法です。その完成には膨大な時間と手間がかけられています。

■高脂血症

画家であり解剖学者でもあったダ・ヴィンチは世界一の肖像画を描き、同時に多くの謎を残し、私ははじめとした医療関係者にステキな「宿題」を与えてくれたのです。

「ダ・ヴィンチ・コード」はイエスキリストという世界のスーパースターを陰の主人公に、それにまつわる多くの伝承や仮説を謎解きに仕立て上げた一級のエンターテインメントになっており、近年最大のヒットもうなづけます。

「ダ・ヴィンチ・コード」は全世界の売上が7000万部に迫る勢いの大ベストセラーミスティック本「ダ・ヴィンチ・コード」、そして、5月に封切られた映画も大ヒットとなりました。いまやダ・ヴィンチブームは絶頂を迎え、500年前になくなられたダ・ヴィンチさんもさぞやビックリのことでしょう。

「ダ・ヴィンチ・コード」の大ヒット

モナリザは高脂血症だった



高脂血症は、血液中の脂質値が必要量より異常に多い状態を言います。「狭心症」「心筋梗塞」など心臓病の危険性が高くなります。

総コレステロール値が
220mg/dl以上

- 悪玉コレステロールはLDLで血管を細くし動脈硬化の原因に。
- 善玉コレステロールはHDLで血管に付着したLDLを除去する。

中性脂肪が増えると善玉コレステロールを減らし、悪玉コレステロールを増やします。肉食中心の食事からバランスのいい食事へ。ちょっと運動も心がけて。

「モナ・リザ」の謎—モナリザのモデルは誰？

- ①フィレンツェの有力者ジョコンダ氏の夫人
(彼女の愛称が「リザ」で、女性尊称「モナ」をつけた)
- ②画家のパトロンだったメディチ家の愛人脱
- ③画家自身
(コンピューターでモナリザとダ・ヴィンチを重ねると特徴が一致する)

モナリザの微笑の謎

16世紀の肖像画はどれも華やかな衣装に身を包んでいたモナリザは「喪服」…おそらくダ・ヴィンチは一切の装飾を排し永遠の「美」を追求したのではないか。

秘められた暗号

胸元の縄模様は、結び目の意味のイタリア語「ヴィンコ」と「ヴィンチ」をかけて生み出した。ダ・ヴィンチは符号好きでオチャメだった。